

柳川市民文化会館（仮称）

実 施 設 計

概 要 版

2017.05

<設計コンセプト>

■「水上に浮かぶ柳川の舞台」

①柳川の掘割と建物が一体となって形づくる劇場空間

掘割に沿った広場・共用ロビーからホールへと連続する劇場空間の形成
掘割側の高さを抑え、周辺に配慮した高さの計画

②まちと共生する文化会館

周辺の交通と居住者に配慮した駐車場・交通計画
東西両側に顔を持ち、まちをつなぐ施設配置

■柳川市民を迎え入れる 「つくり・そだて・ふれる」空間

①多彩な催事レイアウト

市民に使いやすい区画運用と可変性

②豊かな音響と演出可能性

さまざまな演目の要求に対応できるホール性能

■柳川の伝統と自然条件を生かした ライフサイクルコストの低減

①架構の工夫と建物の軽量化による躯体・杭・掘削土量の削減

外壁は乾式工法とし、建物の軽量化と躯体量を低減

②自然条件を生かした省エネ手法

水位が高い地質条件を生かした、地中熱の利用
便所の洗浄などに雨水を利用



<施設概要>

- ・用途 : 劇場 (メインホール:803席 イベントホール:約200席)
- ・敷地面積 : 14,633.57㎡
- ・延床面積 : 5,985.20㎡ (外部庇、屋外倉庫等を含む)
- ・建築面積 : 4,276.13㎡ (同上)
- ・容積率 : 40.10%
- ・建ぺい率 : 29.22%
- ・最高高さ : 26.68m
- ・階数 : 地上4階、地下なし
- ・昇降機 : 1台 (遮煙性能、車椅子対応)
- ・駐車場 : 敷地内 約234台 (うち車椅子用6台)
- ・構造 : 鉄骨造、一部 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
- ・基礎 : 杭基礎

